

品川宿に 行ってきました！



江戸四宿のひとつで、東海道の第一宿として知られている「品川宿」を見学してきました。

品川宿では、日よけや暖簾などを含む屋外広告物に伝統色を推奨するなどのルールを景観計画に定めて、宿場町の面影が感じられる街並みを演出しています。



板橋宿と共通する昔のままの道幅と沿道の商店街



路地も石畳



新しいマンションは和風の外構に！

江戸四宿とは？

江戸時代、日本橋を起点とした五街道の宿場町のうち、それぞれ最も江戸に近い宿の総称です。
われらが板橋宿（中山道）の他に、品川宿（東海道）、千住宿（日光・奥州街道）、内藤新宿（甲州街道）があります。

お知らせ

ラッピーフェスティバルで 展示を予定しています！

7月8日(日)のラッピーフェスティバルのテントブースで、不動通り地区の景観まちづくりの取り組みを紹介する展示を予定しています。

「板橋宿不動通りの景観」がこうなってほしい！という皆さんの思いを実現するために、活動の様子をPRしたいと考えています。ぜひご覧ください。

板橋宿不動通り地区の景観まちづくりに関するお問い合わせ

板橋区 都市整備部 都市計画課 都市景観担当 tel.03-3579-2549 (直通) email: t-keikan@city.itabashi.tokyo.jp

景観のルールで宿場町らしい雰囲気を演出！



景観会議も見学！



月1回、地域の方が中心となって景観会議を開き、新しい建物や店舗ができる際には、宿場町らしい景観となるよう、建物外観や屋外広告物などの調整をしています。

お知らせ

ヒアリングに ご協力ください。



昔、あの場所には高い木があって、こんな景色だったのよ... など

より多くの皆さんに、景観まちづくりに関するご意見をお聞きするために、ヒアリングを予定しています。

地域の歴史やなりたちに詳しい方や、仕事や育児などで勉強会には参加できない方などからも、景観まちづくりへのご意見をお聞きしたいと考えています。

ご協力の程、よろしくお願いいたします。

板橋宿不動通り地区 景観まちづくりニュース

July
2018

Vol. 03

商店街の バナーフラッグを 考えました！



5月20日(日)の朝市の後、ワークショップを開催し、商店街の皆さんや区内在住の参加者の皆さんに、商店街のバナーフラッグのデザインを考えていただきました。

板橋宿不動通りの魅力を伝える素敵なデザインが完成しました！詳しくは内面をご覧ください。



今年度の スケジュール予定

5月	第3回 ワークショップ開催(5/20) 「バナーフラッグのデザインを考えよう！」 ご参加ありがとうございました！
6月	本紙です！ ニュース発行
7月	ラッピーフェスティバル(7/8) 第4回 勉強会開催(7/15)
8月	ヒアリング実施(予定) お気軽にご参加ください！ ご協力をお願いします
9月	ニュース発行
10月	第5回 勉強会開催(予定) お気軽にご参加ください！

ワークショップ バナーフラッグのデザインを 考えよう！を開催しました！



商店街の皆さんや区内在住の皆さんにご参加いただき、7月8日(日)に開催されるラッピーフェスティバルの景観デザインとして、商店街のバナーフラッグのデザインを考えました。
そのプロセスと完成デザイン案をご紹介します。

STEP 1 バナーフラッグの役割

商店街の風景写真(右)で見ると、バナーフラッグは赤い部分です。商店街の景観を印象づける大切な要素であり、次のような役割があります。

- ・にぎわい
- ・まちなみの連続性
- ・地域らしさ、個性

まちなみの連続性 →
まちのイメージを伝え
魅力を高める
メッセージツール



STEP 2 他都市の事例を学ぼう！

バナーフラッグを活用して景観まちづくりに取り組んでいる他都市の事例です。どれも、シンプルでわかりやすく、まちのイメージや魅力を伝えていきます。

富山市



横須賀市 どぶ板通り



STEP 3 バナーフラッグデザインの 3つのポイント

バナーフラッグのデザインは、次の3つのポイントを押さえることが大切です！

1. 「不動通り」であることが分かり
2. 「不動通り」の雰囲気や景観にマッチしている
3. 「不動通り」のPRとなりイメージアップにつながるもの

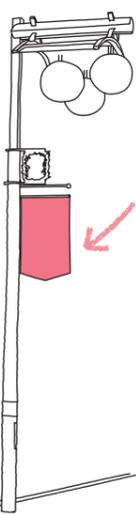
STEP 4 バナーフラッグの仕様

商店街のバナーフラッグはサイズや材料が決まっています。下記の仕様を基本とします。

- サイズ：縦 90 cm × 横 55 cm
 数量：35 旗 (うち1旗は観光センターのサインとして使用)
 素材：ターポリン
 印刷：両面フルカラー



現在のデザイン 観光センター前



商店街の皆さんに加え、区内在住のデザイナー、画家、介護福祉士さんなど、多くの方が参加しました！

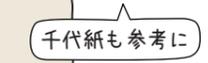
STEP 5 テーマ・コンセプト

テーマは「和」

今回のワークショップで、最も議論が白熱したところ。2つのチームに別れてデザイン案を検討しましたが、両チームともに、宿場町としての歴史を感じさせる「和」のテーマが採用されました。

両面を使い分けて

バナーフラッグの両面で違うデザインを用いることとし、駅からイベント会場に向かうまでに見える面には「金沢市との友好がテーマであるラッピーフェスティバル」を表現し、反対側の面には「板橋宿のイメージ」を表現することにしました。



千代紙も参考に

STEP 7 完成デザイン案

参加者の皆さんから出された意見や検討した原案を元に完成した4つのデザイン案です。

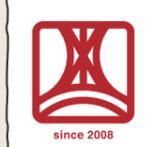
どんなデザインに仕上がったかは、ラッピーフェスティバルのお楽しみ！ラッピーフェスティバルにあわせて、不動通り商店街の街路灯に設置します。



板橋区と金沢市を象徴する要素(ラッピー、加賀手毬など)を散りばめています！



伝統的な兎の家紋(三つ兎)にラッピーのトレードマークのスクワフをつけました！



友好都市10周年記念ロゴ

STEP 6 内容

デザインに入れる内容はあらかじめ決まっています。この他に、どんなものを入れるべきか。思い入れのある「ラッピーちゃん、切り絵、縁宿、中山道の浮世絵など」について、話し合いながら、絞り込んでいきました。

- 【入れることが決まっているもの】
- ・ラッピーフェスティバル
 - ・板橋区金沢市友好都市 10 周年の記念ロゴ
- 【入れたい内容として決まったもの】
- ・板橋区と金沢市(金沢だけでは町会名と混同する)
 - ・板橋区と金沢市をそれぞれ象徴するモチーフ
 - ・うさぎの家紋(ラッピーちゃんを和風に)
 - ・浮世絵のイメージ
 - ・中山道 板橋宿
 - ・縁宿のマーク

木曾街道六十九次を描いた浮世絵「板橋之驛」がベースです。

ワークショップ参加者の方の一言アンケート

- ・不動通りの歴史やラッピーちゃんについてわかり、楽しかったです。短時間ではありましたがいろんな角度から商店街をみるきっかけにも刺激にもなりました。これからはこういう会があればいいと思います。(40歳代・女性)
- ・理念的なものが早くはっきりしていたら早くおれたんじゃないか。(40歳代・男性)
- ・面白く、いくらでもできると感じました。(40歳代・男性)